

最終入稿の注意点

最終原稿は下記の要領に従って作成し、E-mailにて bunkatoukou@jsac.or.jp へお送りください。この要領に従っていない場合には、有料での編集となる場合がございますので、ご注意ください。

【提出していただく電子ファイル】

1. 原稿ファイル（Word ファイル，PDF ファイル 各 1 点）
2. 投稿カード（Excel ファイル）ただし投稿カードに変更があった場合のみ

-----最終原稿作成要領-----

- (1) 投稿カード（Excel）の提出
論文題名に変更があった場合、投稿カードの題名を変更し提出する。
- (2) 原稿ファイルは、テンプレート（Word）に沿って作成する。テンプレートに関してはホームページ参照のこと（<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/youryou.html>）。
Word ファイルと共に pdf ファイルにしたものも添付する。
- (3) メール本文には、論文の受付番号、著者名、論文題名を明示する。

【例】

論文番号： 19H000
著者名： 分析太郎，分析花子
論文題名：分析化学の歩み

- (4) アルファベット及び数字は半角で入力する。数字の前後は半角あける。
- (5) 句読点「，（コンマ）」「.（ピリオド）」とカッコ（ ）は、和文中は全角，英文中は半角とする。
- (6) 送付する前に一度プリントアウトし、最終確認を行ってください。

【書き方の基本事項】

- (1) 元素名，化合物名は，初出時に日本語表記をしてください。
頻出する場合は，初出箇所に日本語表記と組成式（示性式）表記を併記し，その後組成式（示性式）表記で貫くのは可とします。
- (2) 略称を用いる場合は，初出時に必ず全英語表記を書き，後ろに略語を併記してください（化合物名や装置名、方法名も含む）。
例）エチレンジアミン四酢酸（ethylenediaminetetraacetic acid, EDTA）
国際標準化機構（International Organization for Standardization, ISO）
アメリカ化学会（American Chemical Society, ACS）
- (3) 濃度の単位は 0.01 ppm 0.10 mol L⁻¹ としてください。

基本的に SI 単位系を用い、atm や M は使用不可とします。

(4)字体（下つき，上つき，イタリック，ボールド，ローマンなど）は，明確に分かるようにしてください。

(5)式番号は本文内で式(1)，式(2)，式(3)…としてください。

(6)年号は西暦年を用いてください。（法律などの例外は除く。）

(7)引用文献の「：雑誌名(和雑誌の場合は立体)，巻号，ページ(発行年)」の書体設定は必ず行ってください。

【図のキャプション】

(1)英文校閲及び印刷所での作業のために，図とは別に図のキャプションを最終ページに図まとめて載せてください。

【編集作業】

最終原稿は，他の原稿との語句などの統一性を考慮し，多少の加筆・修正をお願いする可能性もありますので，あらかじめご了承ください。